

next socio 評価表(令和4年度)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標・工夫
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			今の所nextではバリアフリーが必要となっていないが今後利用する子どもの特徴によっては考えていく必要あり
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につながっているか	○				結果について職員間で協議するとともにホームページに結果を公表している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につながっているか			○		行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				外部研修への参加、内部研修の実施など、積極的に取り組んでいる。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				利用開始前には必ずアセスメントを行い、必要に応じて関係機関からも情報収集をしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				アセスメントツールは統一されている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				全ての職員が立案に加わっている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○				幅広いプログラムに取り組んでいる。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				事前に計画し、主体性を重視したプログラムの流れなどを工夫している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				随時、個々に合った対応ができるよう活動内容を設定し、実行している。
	⑮	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				毎日申し送りを行い、個々の対応、連絡事項などを確認している。活動プログラムの内容についても確認し、活動の充実を図っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				日々、子どもたちの様子など綿密に話し合い、一貫した支援に努めている。全ての職員が把握できるよう一冊のファイルに重要事項をまとめている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				書ききれない部分については、職員間で共有ラインを作成し報告。後日、添付したり随時相談しながら行っている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○				半年ごとに保護者及び職員間でモニタリングを行い、目標の到達度に合わせて見直しの必要性を判断している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○				個別、集団それぞれにおいて多様なプログラムを実施している。
適切な支援の提供	⑳	障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				基本的には児童発達支援管理責任者が参加し、出来ない場合は正職員が参加している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				担当者会議に参加し、各関係機関との連携を図ることで一貫した支援に繋げている。情報共有に努めている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現在該当者なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				利用児によっては同事業所内の情報をもとにアセスメントを行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				作業所での様子の見学などに行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				医師など専門分野からの助言を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		コロナ対応として今年度は交流などは控えている。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				協議会の会合、活動には毎回、積極的に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				お迎え時や連絡ツールなどで、出来るだけ子どもの様子などを共有できるようにしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか			○		コロナ対応として今年度は研修や勉強会などの開催は控えている。
保護者への	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時には重要事項説明書等で説明をしている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				出来るだけ保護者の悩みなどに寄り添い、解決していけるように努めている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		コロナ禍が落ち着くことにより「おとなのsocio」を開催することができる。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				苦情解決マニュアルを整備し、第三者委員も選任している。

説明責任等	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、体制連絡等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			Instagramで随時発信している。
	③5	個人情報に十分に注意しているか	○			マニュアルを整備し、細心の注意をしている。保護者にも同意書で確認している。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			常に子どもに寄り添い意思疎通に努めている。保護者との関りを大切にし、子どもの状況を共有していく。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		コロナ対応として地域交流などは控えている。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知されているか	○			マニュアルを職員間で周知できている。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○			年2回の防災訓練を行う。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを整備し職員教育を行っている。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービスに記載しているか	○			マニュアルを整備し職員教育を行っている。パニック時の対応なども職員間で共有していく。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		現在該当者なし。
④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事故及びヒヤリハット報告書を整備し、何かあれば記入して対策について検討している。	